

ご挨拶



第37回日本小児歯科学会九州地方会大会会長
日本小児歯科学会九州地方会副会長

空田 安博

晩秋の候、公益社団法人日本小児歯科学会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、私は九州歯科大学の牧憲司教授から推薦をいただき第37回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会の大会長を拝命しました。北九州市八幡西区で小児歯科専門医として開業しています空田安博と申します。

大会開催日は令和元年11月10日(日)で、会場は小倉駅から徒歩10分の北九州国際会議場となっております。大会メインテーマは「生涯にわたるより良い摂食・嚥下機能獲得を目指して」です。小児期からのより良い口腔機能育成は、生涯を通しての口腔機能の礎をなすと思います。社会的にみても平成30年12月に「成育医療基本法」が国会で承認され、「子どもを大切にする国づくり」の概念のもと、小児医療への関心が急速に高まっております。このたびの大会では、歯科領域でも特に注目を集めている摂食嚥下やMFTの分野等で全国적으로活躍なさっている先生方を中心にお招きし、特別講演、教育講演、シンポジウム等充実した内容を用意させていただいております。

つきましては非常に充実したプログラムを準備しましたので会員皆様の多数のご参加を心よりお待ちしております。本大会が日本の小児歯科医療の更なる発展とご参加の皆様の明日からの日常の臨床のレベルアップにつながることを心より祈念しております。最後になりますが、本大会にあたりご協力とご協賛を賜った関係各位に厚く御礼申し上げ、大会長の挨拶とさせていただきます。